

PICK UP PLAYER INTERVIEW

インタビュー・文：加茂 郁実

中央大学にすべてをかける

小出 啓太 (中央大学) DF/4年

高校からプロに進むことができず、プロになるための経由地として大学サッカー、中央大学を選びました。4年間、目標に対する執着心、強い思い、目指すために何をすべきなのかを常に考えて成長してきました。そういう思い、信念があったからこそ、現在、キャプテンという立場にいると思うし、ともすると諦めてしまいたいような選手がいても変えられる、チームを引っ張る役割を担えるようになったのだと思います。

ボク自身も順風満帆だったわけではありません。1年生のときはBチームで1リーグに出ていました。2年生から関東リーグに出場するようになりました。出られなかった時期も焦ることはなかったですね。4年生にはプロに進むすごい選手が多かったし、自分ももっと頑張らなければいけないと、ポジティブな力を変えて練習に臨んでいました。今では、大学に来てよかったと思っています。

現在はとにかく中央大学のために全力で戦います。昨年に引き続き、残留争いの戦いとなっていますが、今年はチームとしてインカレ出場を目標に戦っています。中央大学は強い個性を持った選手が多いので、まとめるのが大変ですが、まとまったときは大きな力を発揮できると思っています。キャプテンの自分がしっかりとチームをまとめあげて、しっかりと戦っていきたいです。

また、プロ選手になる内定は得ることができていませんが、チームがしっかりと結果を出せば、自分の結果もついてくると思っているので、強い気持ちを持って戦います。



ゴールにこだわる

鈴木 翔大 (神奈川大学) FW/4年



神奈川大学の特徴はわきあいあいとしたチームで、先輩、後輩の仲がよく、チーム内の雰囲気がとてもいいこと。サッカーでは、お互いに意見を言い合うこともでき、意見を伝えるということも大事にしています。

個人的には身体能力には自信があって、プレーの特徴はヘディング。意識しているのは飛ぶタイミング。斜めから入って行って、スペースを確保しながらジャンプするようにしています。相手DFのほうが、自分よりも身長が高いケースが多いので、うまくタイミングをみないと負けてしまう。自分のタイミングをすごく大事にしています。

現在、残留争い中と厳しい状況で、なかなか結果がついてこないですが、決して悪い内容ばかりではないので、焦らずに続けていきたいです。その中で、ボクはFWなので、点を取ることが仕事。しっかりとゴールを決めたい。

また、卒業後はプロになりたい。弟(鈴木優磨)が今年、ユースから鹿島アントラーズのトップチームに昇格。プロ生活をスタートさせた。いろいろな話を聞いていて、高いレベルでやりたいと強く思ったのが一つ。また、夏休み中にJ1チームの練習にも参加。プロのレベルを肌で感じ、充実した時間を過ごし、強くJリーグでプレーしたいと思いました。

現在はつづれ役になることが多いし、そういったプレーも大事ですが、とにかく点がほしい。点を取るのがFWのベース。弟もFWでいろいろな話をするのですが、「結局は、点を取ったFWが強い」という結論になるので、どんなときでも点を取れる選手になりたい。ゴールには究極にこだわっていきます。

JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division1 No.20

発行：(一財)関東大学サッカー連盟 協力：加茂郁実・関東大学サッカーサポーターズクラブ

得点ランキング		アシストランキング		前節(第19節)の結果	
17点	松本孝平(国士館大学)	13アシスト	荒木翔(国士館大学)	駒澤大学 2-0 中央大学	
11点	矢島輝一(中央大学)	5アシスト	堀田稔(早稲田大学)	早稲田大学 2-1 慶應義塾大学	
10点	和泉竜司(明治大学)	5アシスト	山本哲平(慶應義塾大学)	流通経済大学 0-1 明治大学	
10点	藤本佳希(明治大学)	5アシスト	新里涼(順天堂大学)	専修大学 0-0 神奈川大学	
8点	山内寛史(早稲田大学)	5アシスト	米田隼也(順天堂大学)	国士館大学 0-1 法政大学	
8点	山本哲平(慶應義塾大学)	5アシスト	平野篤志(駒澤大学)	順天堂大学 4-3 桐蔭横浜大学	
8点	松木駿之介(慶應義塾大学)	以下7点2名			
		以下4アシスト5名			

順位	早大	慶大	明大	国士大	流経大	順大	法大	専大	駒大	桐蔭大	神大	中大	勝	負	分	得点	失点	得失点差	勝点
1	早大	1 0 0	2 0 1	1 0 0	0 0 1	2 0 1	0 0 2	0 0 0	2 0 0	1 0 0	1 1 1	1 1 1	4	11	4	22	16	6	37
2	慶大	0 0 1	2 0 1	3 0 3	1 1 1	1 1 1	3 0 0	1 0 3	2 0 1	2 0 1	0 0 0	1 1 1	9	3	7	34	20	14	34
3	明大	1 0 2	1 0 2	0 0 1	1 1 1	3 0 2	3 0 2	2 0 1	1 1 1	1 1 1	2 0 1	2 0 3	10	5	4	32	21	11	34
4	国士大	0 0 1	3 0 3	1 0 0	0 0 1	0 0 0	2 0 1	0 0 3	2 0 1	6 0 1	1 0 0	7 0 1	10	6	3	44	23	21	33
5	流経大	1 0 0	1 1 1	1 1 1	1 0 0	1 0 2	2 0 0	1 1 1	0 0 3	4 0 0	1 1 1	2 0 1	8	5	6	25	18	7	30
6	順大	1 0 2	1 1 1	2 0 3	0 0 0	2 0 1	1 0 2	1 0 0	1 0 2	1 0 0	1 1 1	2 0 1	7	7	5	27	29	-2	26
7	法大	2 0 0	0 0 3	2 0 3	1 0 2	0 0 2	2 0 1	1 0 0	4 0 2	3 0 1	2 0 0	0 0 1	8	9	2	25	27	-2	26
8	専大	0 0 0	3 0 1	1 0 2	3 0 0	1 1 1	0 0 1	0 0 1	1 1 1	0 0 1	0 0 0	2 0 1	6	6	7	24	19	5	25
9	駒大	0 0 1	1 0 2	1 1 1	1 0 2	3 0 0	2 0 1	2 0 4	1 1 1	2 0 1	1 0 2	2 0 1	7	10	2	23	31	-8	23
10	桐蔭大	1 1 1	1 0 2	1 1 1	1 0 6	0 0 4	0 0 1	1 0 3	1 0 0	1 0 2	2 0 0	3 0 2	5	10	4	25	43	-18	19
11	神大	1 1 1	0 0 0	1 0 2	0 0 1	1 1 1	1 1 1	0 0 2	0 0 0	2 0 1	0 0 2	1 1 1	2	7	10	13	24	-11	16
12	中大	4 0 1	1 1 1	3 0 2	1 0 7	1 0 2	1 0 2	1 0 0	1 0 2	1 0 2	2 0 3	1 1 1	3	14	2	25	48	-23	11

サッカー部はジールで決める!

体育会系学生就職支援企業

Zeal Athlete Agency



10月31日(土) 11:30 Kick off
味の素フィールド西が丘

明治大学 現在 **3** 位
出場停止 なし
警告 3回 小出悠太

VS (前期の対戦: 明大 2-3 中大)

現在 **12** 位
中央大学
出場停止 なし
警告 3回 飯干雄斗/鴨池陽希

10月31日(土) 13:50 Kick off
味の素フィールド西が丘

国土舘大学 現在 **4** 位
出場停止 松本孝平
警告 3回 平野佑一

VS (前期の対戦: 国土大 3-3 慶大)

現在 **2** 位
慶應義塾大学
出場停止 なし
警告 3回 松木駿之介/端山豪
宮地元貴

10月31日(土) 11:30 Kick off
龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド

早稲田大学 現在 **1** 位
出場停止 なし
警告 3回 なし

VS (前期の対戦: 早大 2-1 順大)

現在 **6** 位
順天堂大学
出場停止 なし
警告 3回 米田隼也

10月31日(土) 13:50 Kick off
龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド

流通経済大学 現在 **5** 位
出場停止 なし
警告 3回 なし

VS (前期の対戦: 流経大 2-0 法大)

現在 **7** 位
法政大学
出場停止 なし
警告 3回 黒柳駿

11月1日(日) 11:30 Kick off
県立保土ヶ谷公園サッカー場

専修大学 現在 **8** 位
出場停止 なし
警告 3回 飯田貴敬/萩間大樹
小口大貴

VS (前期の対戦: 専大 0-1 桐蔭大)

現在 **10** 位
桐蔭横浜大学
出場停止 なし
警告 3回 佐々木俊輝

11月1日(日) 13:50 Kick off
県立保土ヶ谷公園サッカー場

駒澤大学 現在 **9** 位
出場停止 なし
警告 3回 種岡岐将

VS (前期の対戦: 駒大 1-2 神大)

現在 **11** 位
神奈川大学
出場停止 なし
警告 3回 岡田孝徳/日高拓登
菊地佑太

PICK UP MATCH

流通経済大学 対 法政大学

依然激しい首位争いを展開しながらも、残り3節となり、優勝の可能性が5チームに絞られた『JR 東日本カップ 2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦【後期】』。

前節の第18節では、伝統の早慶戦が首位攻防戦に。首位の慶應義塾大学が優位に押し込むかと思われたが、早稲田大学が2度にわたってリードを奪い2-1で勝利。勝点で並ぶ慶大を下し、単独首位に立った。また4位・5位の直接争いとなった流通経済大学対明治大学の試合は、明大がFW 藤本佳希(4年)の先制点を守り切って1-0で勝利。3位の国土舘大学が7位の法政大学に0-1で敗れたため、ついに明大が5位から3位に浮上。2位の慶大と勝点と並んだ。

優勝争い同様、熱戦が繰り返されているのが1部残留に向けての戦いだ。後期開幕以来9連敗で現在最下位の中央大学は、負ければ降格が濃厚になる大事な試合で駒澤大学に0-2で敗戦。今節、引き分け以下で2部降格が決定する。また11位の神奈川大学は、専修大学とスコアレスドロー。2戦連続の引き分けで、粘り強く勝点を積み上げ、10位の桐蔭大と勝点差を3に縮めてきた。

一方で、インカレ出場枠の5位、プレーオ




フ出場権を与えられる6位を巡る戦いにも注目したい。後期に入ってからには波に乗りきれない法大だが、前節は左サイドバックの永戸勝也(3年)を1枚上げて3バックの布陣でスタート。開始4分で、その永戸のクロスで1トップのFW ディサロ・燦・シルヴァーノ(1年)が合わせて先制。爆発的な攻撃力を誇る国土大にゴールを最後まで許さず、守り切って勝った。シュート数も11対4と圧倒し、このままいい流れに乗りたいところだ。現在は7位だが6位の順大とは勝点が同数で並び、5位の流経大とは勝点差4。できれば5位内に入ってインカレ出場権を手にした。

その法大と対戦する流経大は、首位との勝点差は7と開いているものの、まだまだ優勝の可能性を残す。前節は明大に敗れたが、後半は何度となくチャンスを作った。怪我で戦線離脱していたMF 古波津辰希(4年)が戻ったこともあり、攻守両面でのパワーアップが期待できる。昨年度のチャンピオンとして、ここで連敗をストップしてインカレ出場権も確定したいところだ。

今年度リーグ戦も残り3節。積み上げられる勝点はあとわずかだ。そのわずかな勝点を獲得し、浮上するのはどのチームか。

関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中

《サポーターズクラブ会員》 《シーズンパス会員》 《同時入会会員》

 年会費 継続：2,500円 新規：3,000円	 年会費 5,000円	 年会費 継続：7,000円 新規：7,500円
---	---	---

会員限定 HP の閲覧 年間のリーグ戦が無料で観戦可能 同時入会だとさらにお得!

詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで!!

NEXT MATCH

11/7 (土) 駒澤大学 vs 桐蔭横浜大学 Shonan BMW スタジアム平塚 13:50 Kickoff	11/7 (土) 流通経済大学 vs 慶應義塾大学 龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド 13:50 Kickoff
11/7 (土) 国土舘大学 vs 早稲田大学 江戸川区陸上競技場 13:50 Kickoff	11/8 (日) 中央大学 vs 神奈川大学 県立保土ヶ谷公園サッカー場 13:50 Kickoff
11/8 (日) 明治大学 vs 専修大学 味の素スタジアム西競技場 11:30 Kickoff	11/8 (日) 法政大学 vs 順天堂大学 味の素スタジアム西競技場 13:50 Kickoff